

エコが千代田の自慢です!



CES 通信

Vol.5 2020 夏号

千代田のエコを推進しよう!



7月1日より、 プラスチック製レジ袋有料化が 始まりました

プラスチックは化学的に安定していて加工もしやすいことから、世界中で大量に生産、消費されていますが、自然環境に放出されると、紫外線や温度変化、破砕などにより再編化(マイクロプラスチック等)されながら長期間残留します。また、残留性有機汚染物質を吸着する性質を持つため、海などに生息する生物などが誤食すると、その生物を食べた私たちの体の中に入り込み、残留するなどのさまざまなリスクが問題視されています。そのリスクを回避するための一環として、プラスチック製レジ袋の有料化が始まりました。さらに今後は、植物由来のレジ袋・お弁当箱・ストロー等を作成する方向に進んで行くと考えられます。

しかしながら、プラスチックは便利で使い勝手が良いため、すぐに減らす事は難しいかもしれません。レジ袋やストロー、お弁当箱のように使い捨てではなく、3Rの考えを取り入れるなど、私たちにできることから取り組んでいきましょう。

「環境配慮宣言」のお店にCES特製エコバッグを配布

今年は新型コロナウイルスの影響で、今も区内の事業所や店舗さんは大変な状況を経験されています。その上、7月からはレジ袋有料化も重なり、お客様への対応にも苦慮されています。CESでは、頑張っている区内店舗さんへの応援メッセージも兼ねまして、下記の店舗さんにエコバッグを100個ずつお預けしご活用いただくことにしました。プラごみを少しでも減らすことを目指し、「環境配慮宣言」をされているお店には、このステッカーが貼ってあります。

お店にお出掛けいただき、是非このステッカーを探してみてください。



「環境配慮宣言」参加店

三ツ木園、2×3スリーレグ、桔梗屋電機、宝来屋、ゴンドラ、オギムラ薬局、トニーローマ、巨牛荘、TeaHouseTAKANO、文銭堂、天ぷらはちまき、プラットホームサービス、しまゆし、エコツツエリア協会、寿々木、淡平、朝日電機商事、伊呂波、神田丸屋、リズム靴店、DininnngBar LampLight、出世不動通り商店街、カーサノーヴァショップ、いく代寿司、佐々木商事、千寿、旭軒、珈琲専門店エース、昭和薬品、からだ工房、香文堂、神田木花、越後屋、RoseCrown、もじ焼き、ベンガル (順不同)



事務局長新任のご挨拶

一般社団法人 千代田エコシステム推進協議会 事務局長 飯塚 佳与子

はじめまして、千代田エコシステム推進協議会事務局長の飯塚です。2020年5月11日より職務に就いております。どうぞよろしくお願いいたします。

CESの活動については、ゴミの分別やペーパーレス、節電などいずれも自身の行動が重要であると認識していました。日々、日常生活の便利さに慣れてくると個人と

してのエコ活動は進み難くなることも実感しています。

CESが仕事として関わってくると責任の重大さを感じます。自身の生活も省みながら、職務の目標でもあるエコシステムの推進を円滑に進めていけるよう努力していきたいと思っております。

VOICE
01

企業/地域の持続的成長に 向けた取り組みを推進

法政大学人間環境学部教授/地域マネジメントシステム研究所所長
CES個人正会員 金藤 正直

日本では現在、地方創生SDGsや地域循環共生圏などのように、企業や地域による環境保全対策に地域再生を加味した政策・施策を実現させるための取り組みが必要とされています。私のゼミナールは、創設当初より「企業/地域の持続的成長」というテーマを掲げ、食品ロス削減対策や再生可能エネルギー事業の普及などの研究に取り組んでいます。また、2019年度からは、千代田区の廃棄物削減対策の研究も開始し、これまでに区の担当者の方とのミーティングを始め、区主催の環境イベントや会議などにも積極的に参加しています。これからはCESの一員としても、ゼミ活動のように環境問題や社会問題の解決に向けた取り組みを、区の方々と一緒に行っていきたいと考えています。



2019年度ゼミ合宿
@アサヒビール茨城工場

VOICE
02

編物を通じて 地域の方々に笑顔を

編物ボランティアグループ「ひつじの会」代表
CES個人正会員 萩原 純子

「ひつじの会」年間計画の中で、毎年楽しみにしている催事の一つが「エコ&サイクルフェア」です。ワークショップの準備では「何を作る?」と皆で話し合い、お子さんからお年寄りまで楽しめ、その日に持ち帰ることができる物を考えます。はじめは「え〜」「う〜ん」と言っていたお子さんも、始めてみると「もう一つ良い!」となるくらい楽しんで大切に持ち帰ります。「出来るかしら?」「したこと無いから」というお年寄りも「大丈夫ですよ!どうぞ」とのお声がけに「そうですか?では」と腰掛けると、自然に手が動き、ステキに出来上がります。皆さんとても嬉しそうなお顔です。私たちの活動が役立ち、ホッとする瞬間です。

同時に、販売した手作り小物の売り上げで毛糸を購入し、次回の作品作りに役立てることも、「ひつじの会」啓蒙活動の糧となります。



一生懸命に取り組む
ワークショップの様子

MEMBER'S
VOICE

CES会員の皆さまよりの声

このコーナーでは、環境への取り組みや日々感じたことなど、エコに関する皆さまの声を掲載してまいります。

VOICE
03

「人為起源の気候変動」と 「コロナ禍」を考える

CES個人正会員 本田 伸吾

新型コロナウイルス感染症の収束が見えないコロナ禍の中、今年も豪雨災害が発生する季節となりました。記録的な豪雨の極端現象は地球温暖化の進行によって発生確率が引き上げられています。

一方、多くの生物種は、気候変動に回答して生態系と生物多様性が崩れ、地理的生存範囲、季節的活動、種間の相互作用などを変えてきました。これらと気候変動との直接関係が必ずしも十分に議論されてなく、感染症リスクは気候変動がもたらす重要な影響のひとつと考える必要があるようです。

今、『宇宙船「地球」号』の操縦法をいかに改めるべきか、SDGsはこのままで良いか。グリーンリターンの促進が急がれます。



コラム 「新しい生活様式」における 熱中症予防行動のPoint !!

- 1 気温の高い屋内でのマスク着用は熱中症の危険度が高くなりますので、人と2m以上の距離が確保できる場合にはマスクを外しましょう。また、マスク着用のままの強い負荷作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめな水分補給を忘れないようにしましょう。
- 2 新型コロナウイルス感染症予防のためには、冷房利用時にも換気扇の使用や窓の開放など積極的な換気を行きましょう。
- 3 3密(密集、密接、密閉)を避けつつも、熱中症になりやすい身近な高齢者、子ども、障害をお持ちの方への目配りと声掛けをするようにしましょう。



ヒント

体温を下げるためには、首やわきの下に保冷剤をあてて、太い動脈を冷やすことも効果的です。

暑い時は無理をせず冷房を使用しながらも、お風呂上がりに足元に水をかける、朝や夕方に打ち水をする、体温を下げる野菜や果物を沢山摂取するなど、「省エネ」を意識した涼のとり方の工夫をして、「新しい生活様式」での夏を乗り切りましょう。

令和2年度定時総会および理事会の報告

6月18日(木)よりCESの新体制スタート

今年の定時総会は、新型コロナウイルス感染回避のため、会員各位にはご来場出席をできるだけ見合わせていただき、議決権行使・委任状出席による審議を行い、無事に終了することができました。

今回は役員改選というCES運営にとって大切な議題もあり、次の方々为新役員として決議され、任期の2年間、ご活躍いただくことになりました。

その後の理事会では、各役職が選任され就任の承諾がなされました。

令和2(2020)～令和3(2021)年度役員ご紹介

役 職	氏 名	所 属 先
理 事 長	大 森 正 之	明治大学政治経済学部教授
副 理 事 長 業 務 執 行 理 事	秋 山 利 昭	千代田区商店街振興組合連合会代表理事
副 理 事 長 業 務 執 行 理 事	山 田 勝 己	武蔵野大学非常勤講師 株式会社DOWIN代表取締役
理 事	笹 田 政 克	千代田区民(NPO法人地中熱利用促進協会理事長)
理 事	渡 辺 達 朗	専修大学教授商学部長
理 事 業 務 執 行 理 事	金 藤 正 直	法政大学人間環境学部教授
理 事	秋 元 宏 彰	千代田区商工業連合会理事 富士印刷株式会社専務取締役
理 事	大 野 靖 二	東京商工会議所千代田支部事務局長
理 事	小 川 賢 太 郎	環境まちづくり部長
理 事	高 橋 誠 一 郎	公益財団法人まちみらい千代田事務局長
理 事	津 田 真 知 子	千代田区民
理 事	落 合 千 秋	NPO法人新宿環境活動ネット理事
理 事	福 井 榮 子	家庭の省エネエキスパート 環境教育インストラクター
監 事	保 科 彰 吾	千代田区会計管理者
監 事	齋 藤 光 治	千代田区連合町会長協議会会長

(敬称略)



新体制への3つのメッセージ

一般社団法人 千代田エコシステム推進協議会 理事長 大森 正之

理事長の再選の信任をいただいた大森です。理事会において、時間の関係で詳しく言及できなかった3点の事項について述べたいと思います。

第1に、新たに発足した理事会における新しいリーダー層の形成とリーダーシップの継承です。法人化以来、現執行部は3期目になります。新たにお迎えする理事の皆さんには、この課題に是非お応えいただきたいと思ひます。第2に、CESが担う「環境モデル都市：千代田区」にふさわしい新たに取り組むべき課題群の明確化です。たとえば自然エネルギー由来の新電力小売市場へのアクセスを千代田区所在の中小企業や住民にご案内

する事業や役所と関連施設および区内企業におけるプラスチック容器利用の改善を促す事業などです。第3に、専管事項である環境マネジメント・システムの普及事業では、実施者に新たな管理項目を自ら設定し評価させる側面が十分であったとは思われません。この点に改善の余地があるように思ひます。

新しく迎える理事の皆さんには、以上の3領域で大いにご尽力いただける方々だと期待しております。また会員の皆様からも、これまで以上のご批判、ご助言、ご助力を賜りたく、よろしくお願ひいたします。

CESのYouTubeチャンネルにてSDGs紹介動画 「小中学生用Dr.ドローンのSDGs入門」配信のお知らせ

小学校高学年および中学生を対象に「地球温暖化対策」「SDGsの理念」への意識を高めるきっかけとなるよう、約7分間のアニメーション動画を作成し、5月よりCESのYouTubeチャンネルにて配信を開始いたしました。

動画では、蜂のキャラクター「Dr.ドローン」がパソコン画面を用いて、小中学生に親しみやすい語り口で2つのテーマについてレクチャーし、敬遠されがちなテーマに無理なく興味を持ってもらい、さらに問題提起をすることで、お子さんが次に何をすべきかを、考えることを促す構成になっています。

本来は区内の小中学校への副教材として企画しておりましたが、より多くのお子さんへ伝える手段として、馴染

み深いYouTubeでの配信といたしました。これにより、世代を越え多くの方にご視聴いただくことができるようになりました。皆さんにも是非ご覧いただき、ご意見・ご感想をお寄せいただけますと幸いです。

今後も、楽しく学べる環境問題啓発の動画を作成・配信していく予定です。この機会に是非、CESのYouTubeチャンネルをご登録

ください。
動画はCESのHP内、お知らせ欄の「小中学生を対象としたSDGs紹介動画を公開しました」から、または「Dr.ドローンのSDGs入門」で検索してください。



近江商人の「三方よし」はSDGsの日本版?

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsの理念が一般に広まって久しいですが、「持続可能な開発目標」といわれても何か難しく、17の目標に具体的にどう取り組めば良いかわからないとの声があります。SDGsは海外発の提言ですが、古くからの日本的な考え方を用いればスムーズに取り組めるかもしれません。

長く続くコロナ禍の影響や豪雨災害により多くの方が大変な思いをされています。そんな時こそ、トゲトゲしないSDGsの「誰一人、取り残さない」を考えてみる時なのかもしれません。例えば、日本には昔から近江商人の智慧と

して伝わる「売り手によし、買い手によし、世間によし」という「三方よし」の精神があります。今の社会では「自分よし」「相手よし」「社会よし」ともいえ、見渡してみると意外に身近な考え方であると気付きます。環境問題についてももちろん、「個人、地域、事業者」に応用できます。苦難の時期に少しだけ立ち止まり、それぞれの立場で出来る目標設定を行い、ご自身や事業所にとって良いことが、社会にとっても良い成果をもたらすために、今後どうしていくことがベストなのかを考え行動してみたいかがでしょうか。



蜂たちの お引越し

越冬のため青梅の養蜂専門家にお預けしておりました蜂たちは、今年7月10日に「明治大学・猿楽町第四校舎屋上」に引っ越しをしました。6月より、新型コロナウイルスの感染を配慮し、活動を停止しておりましたが、今後は、明治大学の大森正之ゼミナールの学生さん方を中心とし、CES会員のサポートボランティアさんが一緒に、蜂たちのお世話をすることになりました。

イベントの
ご案内

「エコフェア」開催ご案内(予定)

千代田区との共催事業として、毎年皆さまのご協力をいただきながら開催してまいりました『エコ&サイクルフェア/千代田のエコ自慢』は、今秋より『エコフェア/千代田のエコ自慢(仮)』として装いも新たにスタートします。毎年1Fと4Fの会場で開催し、ご来場の皆さまにも、ご出展いただく皆さまにもご不自由をお掛けしてまいりました会場も、今年は1Fホールで一堂に会し、区民の方々を楽しくお迎えすることを予定しておりますので、どうぞお楽しみに。

●実施予定日:11月21日(土)

●実施会場:千代田区役所1Fホール

*新型コロナウイルス感染症による影響で、実施できない場合もございますので、予めご了承ください。実施の場合には区報、その他ポスター等であらためましてご案内いたします。



Vol.5 2020 夏号

発行・編集：(一社)千代田エコシステム推進協議会
発行日：2020年8月31日

(一社)千代田エコシステム推進協議会

住所：〒102-8688

千代田区九段南1-2-1 千代田区役所5階
電話：03-5211-5085 FAX：03-3221-3405

メール：info@chiyoda-ces.jp

URL：https://chiyoda-ces.jp

